

平成30年度

可児市水道事業会計決算書

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

可 児 市

## 目 次

### 可児市水道事業会計決算書

1. 平成 30 年度 可児市水道事業決算報告書	1
2. 平成 30 年度 可児市水道事業損益計算書	5
3. 平成 30 年度 可児市水道事業剰余金計算書	7
4. 平成 30 年度 可児市水道事業剰余金処分計算書	7
5. 平成 30 年度 可児市水道事業貸借対照表	9

### 可児市水道事業会計決算附属書類

1. 平成 30 年度 可児市水道事業報告書	13
(1) 概 況	13
(2) 工 事	15
(3) 業 務	17
(4) 会 計	18
2. 平成 30 年度 可児市水道事業キャッシュ・フロー計算書	21
3. 平成 30 年度 可児市水道事業収益費用明細書	23
4. 平成 30 年度 可児市水道事業固定資産明細書	27
5. 平成 30 年度 可児市水道事業企業債明細書	29

# 可児市水道事業会計決算書

# 1. 平成30年度 可児市

## (1) 収益的収入及び支出

### 収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項 の規定による支出額に係る 財源充当額
第1款 水道事業収益	2,643,000,000	40,000,000	0
第1項 営業収益	2,139,976,000	40,000,000	0
第2項 営業外収益	410,624,000	0	0
第3項 特別利益	92,400,000	0	0

### 支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法 第24条第3項 の規定による 支出額
第1款 水道事業費	2,311,000,000	23,000,000	0	0	0
第1項 営業費用	2,272,624,000	23,000,000	0	0	0
第2項 営業外費用	34,776,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	600,000	0	0	0	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0

# 水道事業決算報告書

(単位：円)

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計				
2,683,000,000		2,707,693,294	24,693,294	
2,179,976,000		2,176,016,148	△ 3,959,852	(うち、仮受消費税等 160,331,368円)
410,624,000		409,127,386	△ 1,496,614	(うち、仮受消費税等 48,700円)
92,400,000		122,549,760	30,149,760	(うち、仮受消費税等 9,077,760円)

(単位：円)

額			決 算 額	地方公営企 業法第 26条第2 項の規定に よる 繰越額	不 用 額	備 考
小 計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	合 計				
2,334,000,000	0	2,334,000,000	2,206,235,684	30,000,000	97,764,316	(うち、仮払消費税等 105,478,714円)
2,295,624,000	0	2,295,624,000	2,177,319,461	30,000,000	88,304,539	(うち、納付消費税等 18,913,600円)
34,776,000	0	34,776,000	28,688,815	0	6,087,185	(うち、仮払消費税等 16,832円)
600,000	0	600,000	227,408	0	372,592	
3,000,000	0	3,000,000	0	0	3,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額に係る 財源充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額
第1款 資本的収入	97,000,000	0	97,000,000	0	0
第1項 負担金	9,610,000	0	9,610,000	0	0
第2項 補助金	87,390,000	0	87,390,000	0	0
第3項 固定資産売却代金	0	0	0	0	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	継続費 通次 繰越額
第1款 資本的支出	873,000,000	0	0	873,000,000	260,422,000	0
第1項 建設改良費	802,930,000	0	0	802,930,000	260,422,000	0
第2項 償還金	63,300,000	0	0	63,300,000	0	0
第3項 国庫補助金返還金	6,770,000	0	0	6,770,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額626,718,527円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額44,848,135円並びに過年度分損益勘定留保資金581,870,392円で補てんした。

(単位：円)

額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計			
97,000,000	97,985,311	985,311	
9,610,000	7,405,711	△ 2,204,289	(うち、仮受消費税等 299,920円)
87,390,000	87,390,000	0	
0	3,189,600	3,189,600	

(単位：円)

額	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
		地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	継続費 遞次 繰越額	合計		
1,133,422,000	724,703,838	240,700,000	0	240,700,000	168,018,162	
1,063,352,000	661,404,103	240,700,000	0	240,700,000	161,247,897	(うち、仮払消費税 等45,148,055円)
63,300,000	63,299,735	0	0	0	265	
6,770,000	0	0	0	0	6,770,000	

## 2. 平成30年度 可児市水道事業損益計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

### 1 営業収益

(1) 給水収益	1,950,342,816	
(2) その他の営業収益	<u>65,341,964</u>	2,015,684,780

### 2 営業費用

(1) 浄水費	1,084,264,868	
(2) 配水費	120,209,492	
(3) 給水費	58,714,331	
(4) 業務費	82,558,015	
(5) 総係費	33,424,657	
(6) 減価償却費	679,932,431	
(7) 資産減耗費	<u>12,736,953</u>	<u>2,071,840,747</u>

営業損失 56,155,967

### 3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	3,964,009	
(2) 長期前受金戻入	388,915,314	
(3) 資本費繰入収益	12,441,895	
(4) 雑収益	791,541	
(5) 他会計負担金	<u>2,965,927</u>	409,078,686

### 4 営業外費用

(1) 支払利息	9,775,215	
(2) 雑支出	<u>462,185</u>	<u>10,237,400</u>
		<u>398,841,286</u>

経常利益 342,685,319



5 特別利益			
(1) 分担金	<u>113,472,000</u>	113,472,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>210,576</u>	<u>210,576</u>	<u>113,261,424</u>
当年度純利益			455,946,743
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>455,946,743</u></u>

### 3. 平成30年度 可児市水道

(平成30年4月1日から)

	資本金	資本剰余金		
		国庫補助金	県補助金	受贈財産評価額
		前年度末残高	10,550,753,460	1,562,000
前年度処分額	384,283,404	0	0	0
議会の議決による処分額	384,283,404	0	0	0
資本金への組入	384,283,404	0	0	0
建設改良積立金への積立	0	0	0	0
処分後残高	10,935,036,864	1,562,000	0	262,665,744
当年度変動額	0	0	10,187,000	0
国庫補助金の受入	0	0	0	0
県補助金の受入	0	0	10,187,000	0
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	10,935,036,864	1,562,000	10,187,000	262,665,744

### 4. 平成30年度 可児市水道事業剰余金処分計算書 (案)

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	10,935,036,864	274,414,744	455,946,743
議会の議決による処分額	388,915,314	0	△ 455,946,743
資本金への組入	388,915,314	0	△ 388,915,314
建設改良積立金への積立	0	0	△ 67,031,429
処分後残高	11,323,952,178	274,414,744	(繰越利益剰余金) 0

# 事業剰余金計算書

平成31年3月31日まで)

(単位：円)

剰余金				資本合計
	利益剰余金			
資本剰余金 合計	建設改良 積立金	未処分 利益剰余金	利益剰余金 合計	
264,227,744	241,763,313	465,870,897	707,634,210	11,522,615,414
0	81,587,493	△ 465,870,897	△ 384,283,404	0
0	81,587,493	△ 465,870,897	△ 384,283,404	0
0	0	△ 384,283,404	△ 384,283,404	0
0	81,587,493	△ 81,587,493	0	0
264,227,744	323,350,806	(繰越利益剰余金) 0	323,350,806	11,522,615,414
10,187,000	0	455,946,743	455,946,743	466,133,743
0	0	0	0	0
10,187,000	0	0	0	10,187,000
0	0	455,946,743	455,946,743	455,946,743
274,414,744	323,350,806	(当年度未処分 利益剰余金) 455,946,743	779,297,549	11,988,749,157

## 5. 平成30年度 可児市

(平成31年)

### 資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		725,230,663	
ロ 建物	754,281,043		
減価償却累計額	<u>△ 281,156,814</u>	473,124,229	
ハ 構築物	26,935,760,968		
減価償却累計額	<u>△ 12,644,622,942</u>	14,291,138,026	
ニ 機械及び装置	2,776,541,108		
減価償却累計額	<u>△ 1,850,489,442</u>	926,051,666	
ホ 車両運搬具	15,250,966		
減価償却累計額	<u>△ 14,037,106</u>	1,213,860	
ヘ 工具、器具及び備品	47,279,468		
減価償却累計額	<u>△ 40,890,432</u>	6,389,036	
ト 建設仮勘定		<u>910,283,385</u>	
有形固定資産合計			17,333,430,865
(2) 無形固定資産			
イ ソフトウェア		<u>2,120,908</u>	
無形固定資産合計			2,120,908
(3) 投資その他の資産			
イ 投資有価証券		<u>899,960,000</u>	
投資その他の資産合計			<u>899,960,000</u>
固定資産合計			18,235,511,773
2 流動資産			
(1) 現金預金			2,155,361,009
(2) 未収金	253,128,757		
貸倒引当金	<u>△ 1,887,932</u>	251,240,825	
(3) 有価証券			200,000,000
(4) 貯蔵品			36,002,901
(5) 前払金			82,830,000
(6) その他流動資産			<u>1,000,000</u>
流動資産合計			<u>2,726,434,735</u>
資 産 合 計			<u><u>20,961,946,508</u></u>

# 水道事業貸借対照表

3月31日)

(単位：円)

## 負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	198,328,117		
企業債合計		198,328,117	
固定負債合計			198,328,117
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	45,191,979		
企業債合計		45,191,979	
(2) 未払金		393,065,552	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	7,755,000		
引当金合計		7,755,000	
(4) その他流動負債		124,365,528	
流動負債合計			570,378,059
5 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫補助金	211,825,993		
収益化累計額	<u>△ 27,072,608</u>	184,753,385	
ロ 県補助金	114,996,131		
収益化累計額	<u>△ 6,122,646</u>	108,873,485	
ハ 工事負担金等	17,131,347,904		
収益化累計額	<u>△ 9,598,141,813</u>	7,533,206,091	
ニ 受贈財産評価額	230,288,493		
収益化累計額	<u>△ 58,982,667</u>	171,305,826	
ホ 建設仮勘定長期前受金	206,352,388		
長期前受金合計		8,204,491,175	
繰延収益合計			8,204,491,175
負債合計			<u>8,973,197,351</u>

## 資本の部

6 資本金			
(1) 繰入資本金		129,340,000	
(2) 組入資本金		10,475,136,783	
(3) 引継資本金		330,560,081	
資本金合計			10,935,036,864
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	1,562,000		
ロ 県補助金	10,187,000		
ハ 受贈財産評価額	262,665,744		
資本剰余金合計		274,414,744	
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	323,350,806		
ロ 当年度未処分利益剰余金	455,946,743		
利益剰余金合計		779,297,549	
剰余金合計			1,053,712,293
資本合計			<u>11,988,749,157</u>
負債資本合計			<u>20,961,946,508</u>

## 注 記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物 10～60年

構築物 2～60年

機械及び装置 2～30年

車両運搬具 5年

工具、器具及び備品 2～20年

##### ロ 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

ソフトウェア 5年

#### (2) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

職員の退職手当に係る岐阜県市町村職員退職手当組合負担金は、退職手当負担金の負担に関する協議に基づき、組合積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担（収支差額調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む。）を全て一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及び当該手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## 2 貸借対照表等に関する注記

### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、企業債の償還負担に関する協議に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は128,916千円である。

### (2) 引当金の取崩し

#### イ 賞与引当金

平成30年度において、期末手当・勤勉手当として22,175千円を支給及び当該手当に係る法定福利費を4,214千円支出のため、賞与引当金7,107千円を取り崩した。

#### ロ 貸倒引当金

平成30年度において、不納欠損処理のため貸倒引当金649千円を取り崩した。

## 3 セグメント情報の開示に関する注記

水道事業単一のセグメントのため、記載を省略する。

## 4 リース契約により使用する固定資産に関する注記

### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。





# 可児市水道事業会計決算附属書類

# 1. 平成 30 年度 可児市水道事業報告書

## (1) 概況

### ①総括事項

平成 30 年度決算において生じた 455,946,743 円の純利益を当年度未処分利益剰余金として計上しました。

### <業務>

事業の概要は、給水人口 101,709 人(前年度比 0.8%増)、給水件数 34,835 件(同 1.0%増)、年間給水量 11,430,642 m<sup>3</sup>(同 1.6%増)、年間有収水量 10,497,082 m<sup>3</sup>(同 0.8%増)となりました。

なお、有収率は 91.83%で、前年度を 0.72 ポイント下回りました。

### <収益的収支(損益計算書)>

営業収益 2,015,684,780 円に対し、営業費用 2,071,840,747 円となり、56,155,967 円の営業損失を生じました。

給水収益は、対前年度 14,999,036 円(0.8%)増の 1,950,342,816 円となりました。また、費用面では、営業費用全体で対前年度 37,843,830 円(1.9%)増の 2,071,840,747 円となりました。

営業外収益は、対前年度 3,972,649 円(1.0%)増の 409,078,686 円、営業外費用は、対前年度 3,459,663 円(25.3%)減の 10,237,400 円となりました。

営業損失及び営業外利益を合わせた経常利益は 342,685,319 円となりました。

経常利益に特別利益 113,472,000 円を加え、特別損失 210,576 円を差し引いた当年度純利益は 455,946,743 円となりました。

なお、消費税及び地方消費税の納付額は 18,913,600 円となりました。

### <資本的収支(税込み)>

収入は、工事負担金、他会計負担金、県補助金、土地売却代金で 97,985,311 円となりました。

支出は、前年度からの繰越事業を含めた建設改良費 661,404,103 円、企業債償還金 63,299,735 円の計 724,703,838 円となり、収支不足額 626,718,527 円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

### <施設整備>

建設改良事業の主なものは、水道施設等耐震化事業として瀬田地内中区配水場耐震補強修繕その 2 工事、長洞地内第 2 低区系送水管布設替その 6 工事、第 2 低区系送水管(長洞ポンプ場～光陽台配水池)布設替その 2 工事を行いました。また、愛岐ヶ丘系基幹管路(長坂・緑)布設替その 1 工事、大森地内中区系基幹管路(中区配水場～大森ポンプ場)布設替その 1 工事を行いました。

なお、施設更新事業としては、虹ヶ丘配水池・虹ヶ丘ポンプ場ほか計装設備工事、中区配水場無停電電源装置更新工事を行いました。

②議会議決等事項

<予算・決算関係>

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第 6 号	平成29年度可児市水道事業会計予算繰越の報告	H30. 5. 28	報 告
認定第 13 号	平成29年度可児市水道事業会計決算認定	H30. 8. 22	H30. 9. 27
議案第 58 号	平成29年度可児市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	H30. 8. 22	H30. 9. 27
議案第 13 号	平成31年度可児市水道事業会計予算	H31. 2. 26	H31. 3. 22
議案第 18 号	平成30年度可児市水道事業会計補正予算 (第 1 号)	H31. 2. 26	H31. 3. 22

<条例関係>

該当事項なし

③行政官庁認可事項

該当事項なし

④職員に関する事項

(単位：人)

職 種	平成 30 年度末	平成 29 年度末	比較増減
事務職員	7	7	0
技術職員	7	7	0
計	14	14	0

⑤料金そのほか供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし

## (2) 工事

## ①改良工事の概況

(税込)

工 事 名	請負金額(円)	施工期間	主 な 施 工 内 容
平成29年度 瀬田地内中区配水場 耐震補強修繕その2工事 [29年度繰越工事]	94,609,440	H29.7.28 ～ H30.6.8	耐震補強工 1 式 内面防水工 4,100 m <sup>2</sup> 附帯設備工 1 式 伸縮目地工 1 式 劣化部補修工 1 式 屋根防水工 1 式
虹ヶ丘配水池建設(外構整備)工事 [29年度繰越工事]	8,918,640	H30.3.28 ～ H30.8.31	PU-240 64 m 再生密粒As(13) 293 m <sup>2</sup> 進入路Co 35 m <sup>2</sup> フェンス設置工 67 m 門扉設置工 1 基
桜ヶ丘地内配水管布設替その3工事 [29年度繰越工事]	76,541,760	H29.12.15 ～ H30.8.31	HPPφ75 1,484 m HPPφ100 194 m HPPφ150 16 m ドレンφ25 15ヶ所 仕切弁 20 基 取出しφ20 647 m 取出しφ25 3 m 取出しφ40 7 m
平成29年度 上水道舗装復旧その2 工事(桜ヶ丘地内ほか市内各所) [29年度繰越工事]	46,208,880	H29.12.8 ～ H30.7.20	区画線 32 m 排水性舗装 19 m <sup>2</sup> 基層t=40 19 m <sup>2</sup> 表層t=50 9 m <sup>2</sup> 表層t=40 9,610 m <sup>2</sup> 表層t=30 1,140 m <sup>2</sup>
虹ヶ丘配水池・虹ヶ丘ポンプ場ほか 計装設備工事(虹ヶ丘・大森・桂ヶ 丘・川合地内) [29年度繰越工事]	25,920,000	H29.6.2 ～ H30.4.27	虹ヶ丘配水池計装盤 新設工 1 式 虹ヶ丘ポンプ場遠方監視盤<LTM-31>機能増設工 1 式 虹ヶ丘ポンプ場計装盤<LK-31>機能増設工 1 式 中央監視設備機能増設工 1 式 大森ポンプ場計装盤<LK-41>機能増設工及び 桂ヶ丘配水池計装盤<LKT-411>機能増設工 1 式
長洞地内第2低区系送水管布設替 その6工事	72,906,480	H30.9.14 ～ H31.3.15	GXφ400 551 m 仕切弁 2 基 空気弁φ75 2 基 ドレンφ100 1ヶ所
第2低区系送水管(長洞ポンプ場～ 光陽台配水池)布設替その2工事	37,747,080	H30.9.7 ～ H31.2.28	GXφ200 701 m 仕切弁 2 基 空気弁φ25 2 基 ドレンφ75 1ヶ所
愛岐ヶ丘系基幹管路(長坂・緑) 布設替その1工事	44,863,200	H30.9.25 ～ H31.3.1	GXφ250 499 m GXφ150 15 m GXφ100 6 m GXφ75 26 m 仕切弁 16 基 空気弁φ25 2 基 ドレンφ25 1ヶ所 ドレンφ50 1ヶ所
大森地内中区系基幹管路(中区配水 場～大森ポンプ場)布設替その1 工事	74,520,000	H30.11.9 ～ H31.3.20	GXφ250 1329 m 空気弁φ25 3 基 仕切弁 2 基 ドレンφ50 1ヶ所
今渡地内給水申請に伴う配水管布設 工事	3,511,080	H30.6.20 ～ H30.9.5	HPPφ75 95 m 仕切弁 3 基 ドレンφ25 1ヶ所 仮設管φ25 165 m
広見乗里地内宅地造成に伴う配水管 布設工事	2,985,120	H30.11.7 ～ H31.1.15	HPPEφ75 100 m PPφ20 6 m ドレンφ25 1ヶ所 仮設管φ20 3 m 仮設管φ25 144 m
川合字寺田地内給水申請に伴う配水 管布設工事	2,818,800	H30.10.11 ～ H31.1.18	HPPφ75 35 m DKLφ250 1 m ドレンφ25 1ヶ所 仕切弁 1 基
土田花軒地内給水申請に伴う配水管 布設工事	2,208,600	H30.11.29 ～ H31.2.22	HPPφ100 27 m ドレンφ25 1ヶ所
今渡地内地下式消火栓設置工事	976,320	H30.6.13 ～ H30.7.31	消火栓地下式 1 基
広見地内地下式消火栓設置工事	749,520	H30.8.3 ～ H30.9.14	消火栓地下式 1 基

工 事 名	請負金額(円)	施工期間	主 な 施 工 内 容
徳野地内・沢渡地内地下式消火栓設置工事	1,473,271	H31.2.8 ～ H31.3.25	消火栓地下式 2基
中区配水場無停電電源装置更新工事	64,778,400	H30.11.9 ～ H31.3.22	無停電電源装置更新工 1式
平成30年度 上水道舗装復旧その1 工事（長洞地内ほか市内各所）	26,156,520	H30.6.1 ～ H30.9.20	切削ホーロー工 (t=50) 2,830 m <sup>2</sup> 管路部打換え工 (瀝青安定処理) t=100 908 m <sup>2</sup> 道路打換え工 (t=50) 203 m <sup>2</sup> 道路打換え工 (t=40) 98 m <sup>2</sup> 道路打換え工 (t=30) 95 m <sup>2</sup> 舗装版取壊・表層工 (t=40) 158 m <sup>2</sup> 区画線工 1式
改 良 工 事 合 計	587,893,111	—	—

※ 翌年度への繰越工事分（資産計上されないもの）は計上していない。

## (3) 業務

## ① 業務量

事 項	平成30年度	平成29年度	比 較		
			増 減	増減率(%)	
給 水 人 口	人	101,709	100,921	788	0.8
給 水 件 数	件	34,835	34,488	347	1.0
うち13mm	件	30,463	30,209	254	0.8
うち20mm	件	2,788	2,724	64	2.3
うち25mm以上	件	1,584	1,555	29	1.9
年間給水量	m <sup>3</sup>	11,430,642	11,256,117	174,525	1.6
年間有収水量	m <sup>3</sup>	10,497,082	10,418,040	79,042	0.8
有 収 率	%	91.83	92.55	△ 0.72	-
1日最大給水量	m <sup>3</sup>	8/3 36,477	1/27 34,371	2,106	6.1
1日平均給水量	m <sup>3</sup>	31,317	30,839	478	1.5
1日平均有収水量	m <sup>3</sup>	28,759	28,543	216	0.8

## ② 事業収益に関する事項

(税抜)

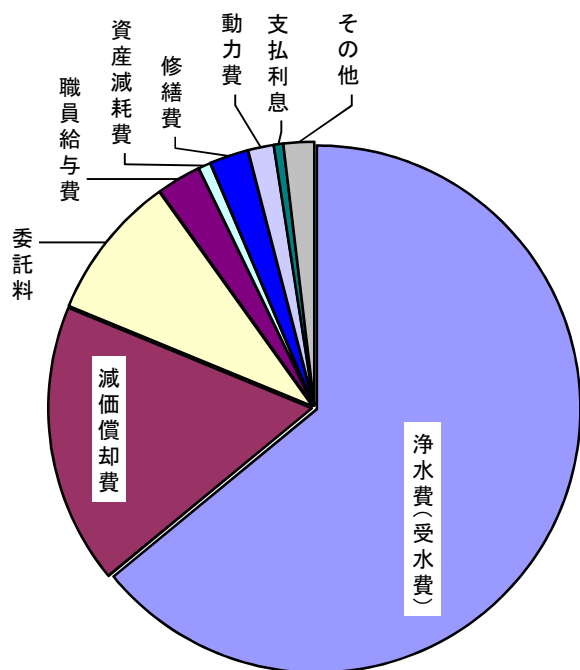
事 項	平成30年度 (円)	平成29年度 (円)	比 較	
			増 減 (円)	増減率(%)
1水道事業収益	2,538,235,466	2,514,194,036	24,041,430	1.0
(1) 営業収益	2,015,684,780	2,001,008,999	14,675,781	0.7
給水収益	1,950,342,816	1,935,343,780	14,999,036	0.8
その他の営業収益	65,341,964	65,665,219	△ 323,255	△ 0.5
(2) 営業外収益	409,078,686	405,106,037	3,972,649	1.0
受取利息及び配当金	3,964,009	4,301,767	△ 337,758	△ 7.9
長期前受金戻入	388,915,314	384,283,404	4,631,910	1.2
資本費繰入収益	12,441,895	12,087,178	354,717	2.9
雑収益	791,541	1,113,044	△ 321,503	△ 28.9
他会計負担金	2,965,927	3,320,644	△ 354,717	△ 10.7
(3) 特別利益	113,472,000	108,079,000	5,393,000	5.0
分担金	113,472,000	108,079,000	5,393,000	5.0

## ③ 事業費に関する事項

(税抜)

事 項	平成30年度 (円)	平成29年度 (円)	比 較	
			増 減 (円)	増減率(%)
1水道事業費	2,082,288,723	2,048,323,139	33,965,584	1.7
(1) 営業費用	2,071,840,747	2,033,996,917	37,843,830	1.9
浄水費	1,084,264,868	1,068,037,296	16,227,572	1.5
配水費	120,209,492	117,895,904	2,313,588	2.0
給水費	58,714,331	47,521,178	11,193,153	23.6
業務費	82,558,015	79,340,680	3,217,335	4.1
総係費	33,424,657	32,348,367	1,076,290	3.3
減価償却費	679,932,431	677,250,205	2,682,226	0.4
資産減耗費	12,736,953	11,603,287	1,133,666	9.8
(2) 営業外費用	10,237,400	13,697,063	△ 3,459,663	△ 25.3
支払利息	9,775,215	12,480,614	△ 2,705,399	△ 21.7
雑支出	462,185	1,216,449	△ 754,264	△ 62.0
(3) 特別損失	210,576	629,159	△ 418,583	△ 66.5
過年度損益修正損	210,576	629,159	△ 418,583	△ 66.5

給水原価構成図



(税抜)		
区 分	給水原価 (円)	構成比 (%)
浄水費 (受水費)	103.29	64.0
減価償却費	27.72	17.2
委託料	14.37	8.9
職員給与費	4.36	2.7
資産減耗費	1.21	0.7
修繕費	3.87	2.4
動力費	2.52	1.6
支払利息	0.93	0.6
その他	3.03	1.9
計	161.30	100.0

※給水原価の算出について、長期前受金戻入は減価償却費から除いています。

- ・ 給水原価 161.30 円
- ・ 供給単価 185.80 円

- ④ その他主要な事項  
該当事項なし

(4) 会計

- ① 重要契約の要旨 (工事関係)  
該当事項なし

- ② 重要契約の要旨 (業務関係)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手
H30.4.1	141,322,320円	可児市水道事業管理給水業務 (期間：H30.4.1～H35.3.31)	株式会社ウォーターエージェンシー 岐阜営業所

③ 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

(単位：円)

前年度末残高	本年度		本年度末残高
	借入高	償還高	
306,819,831	0	63,299,735	243,520,096

- ロ 一時借入金  
該当事項なし

- ④ その他会計経理に関する重要事項  
該当事項なし

⑤消費税の概況

収入の部

予 算 科 目		決算金額 (税 込)	課税売上額		非 課 税 売上額 ②
款	項		消費税相当分 (仮受消費税)	税抜金額 ①	
水道事業収益	営業収益	2,176,016,148	160,331,368	2,004,143,010	30,900
	営業外収益	409,127,386	48,700	608,756	4,019,347
	特別利益	122,549,760	9,077,760	113,472,000	0
	小 計	2,707,693,294	169,457,828	2,118,223,766	4,050,247
資本的収入	負担金	7,405,711	299,920	3,749,000	0
	補助金	87,390,000	0	0	0
	固定資産売却代金	3,189,600	0	0	3,189,600
	小 計	97,985,311	299,920	3,749,000	3,189,600
合 計		2,805,678,605	169,757,748	2,121,972,766	7,239,847

支出の部

予 算 科 目		決算金額 (税 込)	課税仕入額		非 課 税 仕入額 ②
款	項		消費税相当分 (仮払消費税)	税抜金額 ①	
水道事業費	営業費用	2,177,319,461	105,478,714	1,318,623,726	8,254,927
	営業外費用	28,688,815	0	0	9,775,215
	特別損失	227,408	16,832	210,576	0
	小 計	2,206,235,684	105,495,546	1,318,834,302	18,030,142
資本的支出	建設改良費	661,404,103	45,148,055	564,350,627	7,650,996
	償 還 金	63,299,735	0	0	0
	小 計	724,703,838	45,148,055	564,350,627	7,650,996
棚卸資産購入限度額		8,946,882	662,732	8,284,150	0
合 計		2,939,886,404	151,306,333	1,891,469,079	25,681,138

◎ 不課税収入額のうち、他会計負担金等の用途の特定について

- ※1 1,525,548円のうち、他会計負担金1,177,559円(特定収入)は管理業務費等(課税支出)に、補償負担金347,989円(特定収入)は漏水修理工事請負費等(課税支出)に充当。
- ※2 9,985,322円のうち、他会計負担金9,320,403円(特定収入以外)は水道部庁舎減価償却費(不課税支出)に974,318円、基礎年金拠出金公的負担分(不課税支出)・児童手当(不課税支出)に3,806,889円、その他人件費(不課税支出)に4,539,196円充当、補償負担金664,919円(特定収入以外)はその他人件費(不課税支出)に充当。
- ※3 11,771,459円のうち、11,755,356円(特定収入)は他会計負担金(資本費繰入収益)12,441,895円を簡水・辺地債の各起債年度における課税仕入財源割合に応じて按分し、課税支出に充当。その他雑収益16,103円(特定収入)は美濃加茂市断水災害応援の燃料費(課税支出)に充当。
- ※4 392,679,124円のうち、他会計負担金(資本費繰入収益)12,441,895円を簡水・辺地債の各起債年度における課税仕入財源割合に応じて按分し686,539円(特定収入以外)は課税支出以外に、その他雑収益107,644円(特定収入以外)は美濃加茂市断水災害応援の他人件費(不課税支出)に、他会計負担金2,965,927円(特定収入以外)は企業債利息(非課税支出)に充当。  
なお、388,915,314円は長期前受金戻入、3,700円は不課税仕入の修正額。
- ※5 他会計負担金3,199,111円(特定収入)は消火栓設置工事請負費(課税支出)に充当。
- ※6 他会計負担金157,680円(特定収入以外)はその他人件費(不課税支出)に充当。
- ※7 県補助金87,390,000円(特定収入)は、水道施設・管路耐震化等事業費(課税支出)に充当。



(単位：円)

不課税収入額		不課税収入の内訳	課税外 収入額	損益収支額 ①+②+③+④
特定収入 ③	特定収入以外 ④			
※1 1,525,548	※2 9,985,322	他会計負担金、補償負担金	0	2,015,684,780
※3 11,771,459	※4 392,679,124	長期前受金戻入、資本費繰入収益等	0	409,078,686
0	0		0	113,472,000
13,297,007	402,664,446		0	2,538,235,466
※5 3,199,111	※6 157,680	他会計負担金	0	—
※7 87,390,000	0	県補助金	0	—
0	0		0	—
90,589,111	157,680		0	—
103,886,118	402,822,126		0	2,538,235,466

(単位：円)

不課税 支出額 ③	不課税支出の内訳	課税外 支出額	損益収支額 ①+②+③+調整分【注】
744,962,094	給与費、減価償却費、資産減耗費等	0	2,071,840,747
0		18,913,600	10,237,400
0		0	210,576
744,962,094		18,913,600	2,082,288,723
44,254,425	給与費等	0	—
63,299,735	企業債元金償還金	0	—
107,554,160		0	—
0		0	—
852,516,254		18,913,600	2,082,288,723

【注】調整分とは、消費税及び地方消費税の算定上生じる調整 462,185円で、営業外費用の雑支出に計上している。

◎ 消費税及び地方消費税の算定(課税売上割合99.660%、特定収入割合4.652%)  
(消費税分)

課税標準額 2,121,972,000円(千円未満切り捨て)

消費税額 133,684,236円・・・①

課税仕入税額 118,745,071円(円未満切り捨て)

控除対象仕入税額等 118,789,874円(円未満切り捨て)・・・②

確定消費税 14,894,300円(百円未満切り捨て)・・・①-②

(地方消費税分)

4,019,300円(百円未満切り捨て)

※消費税額及び地方消費税額 18,913,600円

## 2. 平成30年度 可児市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	455,946,743
減価償却費	679,932,431
資産減耗損	12,736,953
貸倒引当金の増減額（減少は△）	△ 337,061
賞与引当金の増減額（減少は△）	359,000
長期前受金戻入額	△ 388,915,314
資本費繰入収益	△ 12,441,895
受取利息及び受取配当金	△ 3,964,009
支払利息	9,775,215
未収金の増減額（増加は△）	5,535,133
たな卸資産の増減額（増加は△）	569,909
その他流動資産の増減額（増加は△）	△ 100,000,000
未払金の増減額（減少は△）	13,222,298
前受金の増減額（減少は△）	△ 45,000
その他流動負債の増減額（減少は△）	102,225
小計	<hr/> 672,476,628
利息及び配当金の受取額	3,964,009
利息の支払額	△ 9,775,215
業務活動によるキャッシュ・フロー	<hr/> 666,665,422

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 531,482,173
有形固定資産の売却による収入	3,189,600
有価証券の取得による支出	△ 200,000,000
有価証券の売却による収入	200,000,000
国庫補助金等による収入	91,831,000
負担金による収入	18,833,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 417,627,918</u>

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	<u>△ 63,299,735</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 63,299,735

資金の増加額（又は減少額）	185,737,769
資金期首残高	1,969,623,240
資金期末残高	<u><u>2,155,361,009</u></u>

### 3. 平成30年度 可児市水道事業収益費用明細書

収益

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
水道事業収益				2,538,235,466	
	営業収益			2,015,684,780	
		給水収益		1,950,342,816	
			水道料金	1,950,342,816	
		その他の 営業収益		65,341,964	
			手数料	1,590,900	
			他会計負担金	10,497,962	
			補償負担金	1,012,908	
			受託収益	52,141,663	
			雑収益	98,531	
	営業外収益			409,078,686	
		受取利息 及び配当金		3,964,009	
			預金利息	849,808	
			有価証券利息	3,114,201	
		長期前受金 戻入		388,915,314	
			国庫補助金	5,820,283	
			県補助金	321,421	
			工事負担金等	375,078,308	
			受贈財産評価額	7,695,302	
		資本費繰入 収益		12,441,895	
			他会計負担金	12,441,895	
		雑収益		791,541	
			不用品売却収益	176,770	
			その他雑収益	614,771	
		他会計負担金		2,965,927	
			他会計負担金	2,965,927	
	特別利益			113,472,000	
		分担金		113,472,000	
			分担金	113,472,000	

## 費用

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考	
水道事業費	営業費用			2,082,288,723		
				2,071,840,747		
		浄水費		1,084,264,868		
			受水費	1,084,264,868		
		配水費		120,209,492		
			給料	7,508,400	予算額 7,509,000	
			手当	4,434,593	予算額 4,456,000	
			賞与引当金繰入額	1,250,000	予算額 1,250,000	
			法定福利費	1,819,090	予算額 2,248,000	
			光熱水費	2,217,125		
			通信運搬費	2,745,286		
			委託料	60,336,500		
			手数料	2,277,650		
			賃借料	240,888		
			修繕費	9,528,079		
			動力費	26,394,193		
			薬品費	460,420		
			材料費	576,240		
			負担金	421,028		
			給水費		58,714,331	
				給料	1,793,100	予算額 3,698,000
		手当		637,545	予算額 882,000	
		賞与引当金繰入額		278,000	予算額 334,000	
		法定福利費		421,264	予算額 1,079,000	
		通信運搬費		297,990		
		委託料		24,548,000		
		修繕費		30,657,432		
		負担金		81,000		
		業務費		82,558,015		
			給料	4,070,100	予算額 4,071,000	
			手当	1,893,160	予算額 1,894,000	
			賞与引当金繰入額	693,000	予算額 693,000	
			法定福利費	923,276	予算額 924,000	
			備消耗品費	334,000		
			印刷製本費	1,966,535		
			通信運搬費	2,996,143		
			委託料	62,903,625		
			手数料	5,402,014		
		負担金	1,376,162			

## 費用

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
水道事業費	営業費用	総係費		33,424,657	
			給料	9,812,700	予算額 9,815,000
			手当	9,329,383	予算額 9,499,000
			賞与引当金繰入額	1,677,000	予算額 1,677,000
			報酬	209,392	予算額 300,000
			法定福利費	2,998,356	予算額 3,447,000
			旅費	62,307	
			被服費	202,650	
			備消耗品費	808,962	
			燃料費	346,008	
			光熱水費	1,213,402	
			印刷製本費	136,000	
			通信運搬費	72,368	
			委託料	3,021,340	
			手数料	72,955	
			賃借料	30,000	
			修繕費	428,610	
			研修費	156,858	
			食糧費	5,594	
			負担金	214,042	
			会費負担金	351,700	
			保険料	1,838,173	
			租税公課	124,600	
	貸倒引当金繰入額	312,257			
		減価償却費		679,932,431	
		有形固定資産 減価償却費		678,871,979	
		無形固定資産 減価償却費		1,060,452	
		資産減耗費		12,736,953	
		固定資産除却費		12,386,453	
		たな卸資産減耗費		350,500	
		営業外費用		10,237,400	
		支払利息		9,775,215	
			企業債利息	9,775,215	
	雑支出		462,185		
		雑支出	462,185		
	特別損失		210,576		
		過年度損益 修正損	210,576		
		過年度損益修正損	210,576		

## (参考 資本の収入及び支出)

収入

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金額	備考	
資本の収入				97,685,391		
	負担金			7,105,791		
		工事負担金			3,749,000	
			工事負担金		3,749,000	
		他会計負担金			3,356,791	
			他会計負担金		3,356,791	
		補助金			87,390,000	
	県補助金			87,390,000		
			県補助金		87,390,000	
	固定資産 売却代金			3,189,600		
		土地売却代金		3,189,600		
			土地売却代金		3,189,600	

支出

(単位：円、税抜)

款	項	目	節	金額	備考	
資本の支出				679,555,783		
	建設改良費			616,256,048		
		事務費			56,448,703	
			給料		25,239,300	予算額 27,963,000
			手当		18,802,974	予算額 23,160,000
			法定福利費		7,650,996	予算額 8,701,000
			備消耗品費		40,337	
			燃料費		96,965	
			負担金		4,618,131	
			建設改良事業費		559,073,710	
		委託料		13,996,240		
		負担金		731,997		
		工事請負費		544,345,473		
		営業設備費			733,635	
			量水器		583,635	
			工具、器具及び備品購入費		150,000	
		償還金			63,299,735	
	企業債償還金			63,299,735		
			企業債償還金		63,299,735	

## 4. 平成30年度 可児市水道事業固定資産明細書

### (1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	年度末現在高 円
土 地	687,257,276	41,162,987	3,189,600	725,230,663
建 物	729,376,946	24,904,097	0	754,281,043
構 築 物	26,484,582,711	485,726,123	34,547,866	26,935,760,968
機 械 及 び 装 置	2,641,597,360	145,646,635	10,702,887	2,776,541,108
車 両 運 搬 具	15,250,966	0	0	15,250,966
工 具、器 具 及 び 備 品	48,521,003	150,000	1,391,535	47,279,468
小 計	30,606,586,262	697,589,842	49,831,888	31,254,344,216
建 設 仮 勘 定	972,690,212	346,422,179	408,829,006	910,283,385
計	31,579,276,474	1,044,012,021	458,660,894	32,164,627,601

### (2) 無形固定資産

資産の種類	年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	当年度減価償却高 円
ソ フ ト ウ ェ ア	3,181,360	0	0	1,060,452
計	3,181,360	0	0	1,060,452

### (3) 投 資

資産の種類	年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	年度末現在高 円
地 方 債	799,960,000	200,000,000	100,000,000	899,960,000
計	799,960,000	200,000,000	100,000,000	899,960,000



減 価 償 却 累 計 額				年度末 償却未済高 円	備 考
年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	累 計 円		
0	0	0	0	725,230,663	
264,744,185	16,412,629	0	281,156,814	473,124,229	
12,086,002,615	581,477,991	22,857,664	12,644,622,942	14,291,138,026	
1,781,731,131	78,874,522	10,116,211	1,850,489,442	926,051,666	
13,630,186	406,920	0	14,037,106	1,213,860	
40,472,475	1,699,917	1,281,960	40,890,432	6,389,036	
14,186,580,592	678,871,979	34,255,835	14,831,196,736	16,423,147,480	
0	0	0	0	910,283,385	
14,186,580,592	678,871,979	34,255,835	14,831,196,736	17,333,430,865	

年度末現在高 円	備 考
2,120,908	
2,120,908	

備 考

## 5. 平成30年度 可児市水道事業企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額 円	当年度償還高 円	償還高累計 円	未償還残高 円	利率 %	償還終期	備 考	
企 業 債	昭和63年度 上水道事業債	H1. 3. 27	280,000,000	17,182,062	280,000,000	0	4.85	H31. 3. 25	政府資金・財政融資
	平成4年度 上水道事業債	H5. 3. 25	385,000,000	20,775,587	292,235,501	92,764,499	4.40	R5. 3. 25	政府資金・財政融資
	平成4年度 上水道事業債	H5. 3. 26	165,000,000	10,219,564	143,160,691	21,839,309	4.45	R3. 3. 20	地方公共団体金融機構
	昭和63年度 上水道事業債	H1. 3. 27	40,000,000	2,680,627	40,000,000	0	4.85	H31. 3. 25	政府資金・財政融資 兼山地区
	平成3年度 簡易水道事業債	H4. 5. 8	90,000,000	5,095,500	72,944,617	17,055,383	5.50	R4. 3. 25	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額43,865,069円 旧簡水債
	平成22年度 簡易水道事業債	H23. 4. 25	32,700,000	973,485	5,560,637	27,139,363	2.00	R23. 3. 25	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額32,700,000円 旧簡水債
	平成22年度 辺地対策事業債	H23. 4. 25	15,600,000	1,976,026	11,594,316	4,005,684	0.90	R3. 3. 25	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額15,600,000円 旧簡水債
	平成23年度 簡易水道事業債	H24. 5. 28	26,200,000	797,628	3,864,015	22,335,985	1.60	R24. 3. 25	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額26,200,000円 旧簡水債
	平成23年度 辺地対策事業債	H24. 5. 28	9,300,000	1,165,878	5,760,165	3,539,835	0.60	R4. 3. 25	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額9,300,000円 旧簡水債
	平成24年度 簡易水道事業債	H25. 3. 25	59,300,000	1,797,177	7,030,341	52,269,659	1.50	R25. 3. 1	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額59,300,000円 旧簡水債
	平成24年度 辺地対策事業債	H25. 3. 25	5,100,000	636,201	2,529,621	2,570,379	0.40	R5. 3. 1	政府資金・財政融資 H25. 4. 1 引継額5,100,000円 旧簡水債
	計		1,108,200,000	63,299,735	864,679,904	243,520,096			

※備考欄の旧簡水債は、簡易水道事業特別会計を水道事業会計へ統合したことに伴い引き継いだ企業債。